

6月20日(土)

第1会場 J:COM ホルトホール大分 3F 大会議室

9:15~9:20 開会式

9:20~9:50 会長講演

司会：坂本 照夫（久留米大学名誉教授／大分大学医学部客員教授／日本救急医学会名誉会員）

PL 救急医学の軌跡と未来

安部 隆三（一般社団法人 大分救急医学会 代表理事／大分大学医学部救急医学／大分大学医学部附属病院高度救命救急センター）

9:50~10:50 教育講演1 心肺蘇生・蘇生後治療の未来
(救急科領域講習)

司会：安部 隆三（一般社団法人 大分救急医学会 代表理事／大分大学医学部救急医学／大分大学医学部附属病院高度救命救急センター）

EL1 心停止後症候群の病態と未来

篠崎 広一郎（近畿大学医学部 救急医学／近畿大学病院 救命救急センター）

10:50~12:20 シンポジウム1

心肺蘇生・蘇生後治療の未来～院外心停止患者の社会復帰を目指す

司会：梅村 武寛（琉球大学病院救命救急センター）

赤星 朋比古（九州大学医学研究院救急医学講座）

S1-1 水難事故による心肺停止事例に対する当院の取り組み

竹島 茂人（沖縄県立八重山病院）

S1-2 地域連携ですすめる院外心停止患者の蘇生戦略

大塚 麻樹（久留米大学病院高度救命救急センター CCU／久留米大学医学部内科学講座心臓・血管内科部門）

S1-3 離島における OHCA 社会復帰率向上への地域連携戦略

中村 健太郎（鹿児島県立大島病院 救命救急センター）

S1-4 本院での e-CPR の経験

堺 正仁（巨樹の会 新武雄病院）

S1-5 丘陵都市における院外心停止の現状と今後 ～プレホスピタルから集中治療、社会復帰までを繋ぐ統合的戦略～

村橋 志門（長崎大学病院）

S1-6 院外心停止に対する体外式心肺蘇生法と体温管理療法の現状と当院の取り組み

大本 寛之（熊本医療センター）

S1-7 間接熱量測定による心停止蘇生後症例の安静時エネルギー消費量の検討

松本 祐欣 (大分大学医学部救急医学 / 大分大学医学部附属病院高度救命救急センター)

特別発言

阪本 雄一郎 (佐賀大学救急医学講座)

12:30～13:30 ランチョンセミナー1

共催：日本ベクトン・ディッキンソン株式会社

座長：高須 修 (久留米大学病院 高度救命救急センター)

LS1 宮崎からの挑戦 - アメリカ研究留学で出会った敗血症性心筋症 -

安部 智大 (宮崎大学医学部病態解析医学講座救急・災害医学分野)

13:35～13:50 総会

13:50～14:50 特別講演

共催：NECネットエスアイ株式会社、バース・ビュー株式会社

司会：北野 正剛 (大分大学学長)

SL 医療 DX とサイバーセキュリティ

松本 尚 (デジタル大臣、衆議院議員、日本医科大学特任教授)

15:00～16:30 パネルディスカッション

1秒でも早く～地域医療の中での最適な病院前診療とは

司会：玉井 文洋 (一般社団法人大分救急医学会 副理事長 / 大分三愛メディカルセンター救急科)

吉原 秀明 (鹿児島市立病院救命救急センター)

PD-1 都市部と過疎地を包含した広大なエリアを舞台とするドクターカーの課題

中島 竜太 (国家公務員共済組合連合会新別府病院 ドクターカーワーキンググループ)

PD-2 重症外傷に対するドクターカー要請の実態と課題

馬庭 幸詩 (健和会大手町病院 救急科)

PD-3 心肺蘇生を希望しなかった心肺停止患者に対するドクターカー対応 —在宅医療体制から考える救急医療の未来—

高間 辰雄 (鹿児島市立病院 救命救急センター)

PD-4 熊本県ドクターヘリでの最適な病院前診療を目指して

加藤 陽一 (熊本赤十字病院 救急科)

PD-5 福岡県ドクターヘリの要請数適正化、質向上の試み

金苗 幹典 (久留米大学病院 高度救命救急センター / 久留米大学医学部救急医学講座)

PD-6 宮崎県における防災救急ヘリコプターのホイスト装置を用いた医師現場投入の現状と課題

島津 志帆子（宮崎大学医学部附属病院 高度救命救急センター）

PD-7 早期医療介入のためのファーストステップ～位置情報の視覚化と共有～

米盛 輝武（社会医療法人仁愛会 浦添総合病院）

特別発言

落合 秀信（宮崎大学医学部附属病院 高度救命救急センター）

16:40～17:40 教育講演2 ECMO を用いた救急医療の未来
(救急科領域講習)

司会：田崎 修（長崎大学病院 高度救命救急センター）

EL2 Time is limited. ～Prehospital から Cannulation までの ECPR 最適化戦略～

星野 耕大（沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 救急・集中治療科）

17:45～17:50 閉会式

6月20日(土)

第2会場 J:COM ホルトホール大分 3F 302 + 303

9:40～10:35 一般演題1 チーム医療

座長：入江 弘基（熊本大学病院 救急部）
古賀 仁士（聖マリア病院救命救急センター）

- O-01** 当院における CCOT の導入
前原 伸一郎（公立学校共済組合 九州中央病院）
- O-02** Rapid Response Team の再興に向けた取り組み
佐藤 圭祐（社会医療法人 敬和会 大分岡病院）
- O-03** 当院における STAT 報告体制の構築に向けた取り組み
長崎 溪真（国立病院機構 熊本医療センター）
- O-04** 当院 HCU における特定看護師の活動と今後の課題
谷村 利行（霧島市立医師会医療センター 看護部）
- O-05** 診療看護師教育課程におけるシミュレーション学習のデブリーフィングを通じた臨床推論力獲得過程の検討
増山 純二（令和健康科学大学）
- O-06** 当院初の法的脳死判定および脳死下臓器摘出術の経験と課題
梶原 大輝（大分大学医学部救急医学）

10:50～12:20 シンポジウム2

災害医療の未来～需給バランス破綻に立ち向かう

司会：野田 英一郎（国立病院機構九州医療センター 災害医療部）
富岡 譲二（社会医療法人緑泉会 米盛病院）

- S2-1** 佐賀関大規模火災における避難所の医療活動について
小野 未希（大分市保健所）
- S2-2** 大分県の災害医療体制の充実に向けた取り組みについて
内田 勝彦（大分県福祉保健部）
- S2-3** 壊滅的な災害時に優先すべきは重症者か？
佐々木 秀章（沖縄赤十字病院）
- S2-4** 本部人材育成で適材適所の災害対応を目指す
山下 和範（長崎大学病院災害医療支援室 / 長崎大学病院高度救命救急センター）
- S2-5** 大規模災害時にドクターヘリの能力を最大限引き出すために
山下 典雄（久留米大学病院）
- S2-6** 私たちが学び、地域に伝えてきた防災の7年間 — 始良市ジュニアリーダーの取り組み—
山路 美羽（始良市ジュニア・リーダー 鹿児島中央高校）

特別発言

高山 隼人 (国立病院機構長崎医療センター)

12:30～13:30 ランチョンセミナー2

共催：旭化成セラピューティクス株式会社

座長：新山 修平 (鹿児島大学病院救命救急センター)

LS2 リコンビナントトロンボモジュリンの現在地と多面的作用の再考

仲村 佳彦 (福岡大学医学部 救命救急医学講座)

15:00～16:00 スイーツセミナー1

共催：株式会社ジャパン・ティッシュエンジニアリング

座長：則尾 弘文 (済生会福岡総合病院 救命救急センター)

SS1 救急医の熱傷治療への向き合い方

松島 知秀 (近畿大学病院 救命救急センター)

16:10～17:10 委員会企画

日本救急医学会 救急医療における終末期医療のあり方に関する委員会

司会：高須 修 (久留米大学病院 高度救命救急センター)

CP-1 4学会合同ガイドラインを現場に定着させる鍵 goal concordant care と time limited trial

飯尾 純一郎 (熊本赤十字病院集中治療科)

CP-2 10年を経て改訂された4学会合同ガイドラインの概要

竹内 慎哉 (高知大学医学部 災害・救急医療学講座)

17:30～19:30 市民公開講座

人生会議ってなに？～大切な人と考えるこれからのこと～

主催：「人生会議」を考える大分県民の会・大分県

共催：一般社団法人 大分救急医学会

後援：大分県医師会

もしもの時に慌てないための話し合い ～救急医療と人生会議～

松成 修 (大分中村病院 消化器内科・救急科)

みんなで広げよう人生会議の“輪”

井上 雅公 (杉谷診療所)

人生会議 ～あなたと大切な人のために、今、できること～

舩友 一洋 (大東よつば病院)

ひとりでも、誰かとも。～これからの安心をつくる“私の思い”

大原 千香子 (SJR 大分ケアプランセンター)

6月20日(土)

第3会場 J:COM ホルトホール大分 2F 201 + 202

9:40～10:25 一般演題2 プレホスピタルケア1

座長：米盛 輝武（浦添総合病院救命救急センター）

金丸 勝弘（宮崎県立延岡病院 救命救急科）

- O-07** プレホスピタルにおける画像転送システムの活用について
西 和宏（荒尾市立 有明医療センター / 日本医科大学救急医学教室）
- O-08** 救急業務の DX に向けた実証事業と今後について
廣瀬 暢俊（大分市消防局）
- O-09** IP 無線を活用した救急活動支援について
都甲 卓樹（豊後高田市消防本部）
- O-10** 電動ストレッチャーの導入効果と今後の展望について
花宮 慎吾（大分市消防局）
- O-11** 次世代の救命・防災意識を育てる消防×医療連携フェスタ ～始良市におけるこども消防士育成プロジェクト～
上温湯 貴志（始良市消防本部）

10:25～11:20 一般演題3 プレホスピタルケア2

座長：中道 親昭（国立病院機構長崎医療センター 高度救命救急センター）

木庭 真由子（佐賀大学医学部附属病院 高度救命救急センター）

- O-12** 済生会福岡総合病院における院内救命士の役割と今後の展望について
四島 弘（福岡県済生会福岡総合病院 救急医療支援室）
- O-13** 院内救急救命士のラダー導入
鶴田 美里（沖縄県立中部病院）
- O-14** EMT 科設立によるドクターカー運用の変化と活動実績
古元 謙悟（大分市医師会立アルメイダ病院 EMT 科）
- O-15** ドクターカー出動後、デブリーフィングシートを活用した取り組み
浦岡 哲安（国家公務員共済組合連合会 新別府病院）
- O-16** 費用をかけずに実現した常駐型ドクターカー事業の業務負担軽減 — 業務棚卸しを起点としたペーパーレス化の取り組み —
今村 公俊（鹿児島市立病院）
- O-17** ドクターヘリを用いた重症患者搬送における臨床工学技士同乗体制の構築
中田 正悟（大分大学医学部附属病院 医療技術部 臨床工学・歯科部門）

11:25～12:10 一般演題4 地域救急医療体制

座長：喜多村 泰輔（福岡大学病院 救急治療センター）

稲垣 伸洋（大分市医師会立アルメイダ病院 救命救急センター）

- O-18** 防ぎうる外傷死減少を目指したプレホスピタルターニケット普及に向けた取り組み～STOP THE BLEED 新コースの展開～
大村 健史（米盛病院 外科）
- O-19** 夜間に当院の目の前で発生した赤タグ傷病者3名が絡む交通外傷の救命現場を振り返る
長谷川 稔起（社会医療法人 雪の聖母会聖マリア病院 救命救急科）
- O-20** 二次救急病院における転院症例の検討
松園 幸雅（荒尾市立 有明医療センター）
- O-21** 当院の転院搬送の現状と展望
千原 綜太（大分三愛メディカルセンター）
- O-22** 救急医不足を背景とした県養成医派遣の取り組み
西園 和起（佐世保市総合医療センター 救急集中治療科）

12:30～13:30 ランチョンセミナー3

共催：アレクシオンファーマ合同会社

座長：安部 隆三（一般社団法人 大分救急医学会 代表理事／大分大学医学部救急医学／大分大学医学部附属病院高度救命救急センター）

- LS3** 見慣れた数値に潜む違和感：血小板減少・溶血・腎障害をつなぐ aHUS の現場判断
鈴木 圭（三重大学医学部附属病院 救命救急・総合集中治療センター）

15:00～15:45 一般演題5 中毒

座長：長嶺 育弘（宮崎県立宮崎病院 救命救急科）

中村 篤雄（福岡大学病院 救命救急センター）

- O-23** アセトアミノフェン中毒に対し、血液浄化療法を施行し良好な転機となった一例
宮崎 佳子（健和会大手町病院）
- O-24** 診断と治療にトキシドロームが有用であった、市販の解熱鎮痛薬を加工のうえ服用したブロムフレリル尿素中毒の1例
内藤 義之（国家公務員共済組合連合会新別府病院 救命救急センター）
- O-25** ソテツ生食によるサイカシン中毒の1例
梅田 剛志（佐世保市総合医療センター）
- O-26** 治療法の選択に苦慮した5回目のマムシ咬傷の1例
田中 宏典（社会医療法人財団 池友会 新行橋病院 救命救急部）

- O-27** 休日に発生した化学工場からの塩素系有毒ガス流出による多数傷病者への対応と課題
村上 潤一郎 (地方独立行政法人 大牟田市立病院)

15:45～16:30 一般演題6 感染症・感染対策

座長：尾崎 将之 (産業医科大学 救急・集中治療医学)
鍋田 雅和 (久留米大学医学部救急医学講座)

- O-28** qSOFA 陰性・SIRS 陽性であった侵襲性肺炎球菌敗血症の一例
赤坂 光優 (熊本大学病院)
- O-29** Streptococcus agalactiae による内因性眼内炎の一例
日高 哲平 (宮崎大学医学部附属病院)
- O-30** Raoultella ornithinolytica 菌血症の1例
中塚 昭男 (下関市立市民病院)
- O-31** バンコマイシン耐性腸球菌菌血症治療に抗菌薬適正使用支援チームとして介入しダプトマイシン高用量投与が奏効した胆管炎の一症例
山田 菜緒 (大分市医師会立アルメイダ病院 薬剤部)
- O-32** 感染対策の重要性を再認識した重症熱性血小板減少症候群 (severe fever with thrombocytopenia syndrome: SFTS) の1例
中村 壮史 (霧島市立医師会医療センター)

16:40～17:40 スイーツセミナー2

共催：富士フィルム富山化学株式会社

座長：三島 康典 (一般社団法人大分救急医学会 副理事長 / 大分県医師会 常任理事 / 社会医療法人三愛会 理事長)

- SS2** 救急領域における SFTS 治療戦略：重症化を見据えた実践的アプローチ
竹中 隆一 (一般社団法人大分救急医学会 理事 / 大分大学医学部 救急医学)

6月20日(土)

第4会場 J:COM ホルトホール大分 2F サテライトキャンパス

9:40~10:25

一般演題7 気道管理

座長：川上 雅之（鹿児島赤十字病院麻酔科）

松成 修（大分中村病院消化器内科・救急科）

- O-33** 交通事故を契機に重症筋無力症の症状が顕在化し、吸気性呼吸不全を呈した症例
田中 早紀（宮崎大学医学部附属病院）
- O-34** 当初農薬曝露が原因と思われた ACE 阻害薬による血管性浮腫の一例
川上 隼平（宮崎大学医学部附属病院）
- O-35** 解剖学的に気管切開困難な呼吸不全患者に対して輪状甲状靭帯穿刺・切開による気道確保で長期人工呼吸管理を行った一救命例
関 直人（大分市医師会立アルメイダ病院 救急・集中治療科）
- O-36** 片肺換気による気道・呼吸管理と集学的根治療法で救命した肺化膿症による大量咯血の1例
益山 典子（宮崎大学医学部附属病院 高度救命救急センター）
- O-37** 中枢気道狭窄例における NPPV の検討—挿管回避の2例—
傳田 啓太（福岡徳洲会病院）

10:25~11:20

一般演題8 内因性疾患

座長：渋沢 崇行（国立病院機構熊本医療センター救命救急科）

川崎 友裕（新古賀病院）

- O-38** 特発性冠動脈解離の一例
山岡 叶侑（九州中央病院）
- O-39** 手術のタイミングの判断が難しかった甲状腺クリーゼの1例
鈴木 明規（長崎大学医学部医学科）
- O-40** 産後5日目に発症した可逆性後部白質脳症症候群の一例
東雲 崇之（宮崎大学医学部附属病院）
- O-41** 筋肉内出血による出血性ショックをきたし後天性血友病 A と診断した1例
徳永 啓（都城市郡医師会病院 救急科）
- O-42** 重症急性膵炎に伴う繰り返す出血に対し、第 XIII 因子製剤を反復投与した一例
田中 達也（宮崎大学医学部附属病院 高度救命救急センター）
- O-43** 神経線維腫症 1 型に合併した頸横動脈瘤破裂の1例
山川 礼（佐世保市総合医療センター 救急集中治療科）

11:20～12:15 一般演題9 外因性病態

座長：櫻井 聖大（国立病院機構熊本医療センター 救命救急科）
久城 正紀（済生会福岡総合病院 集中治療部）

- O-44** 福岡地域救急医療版 J-SPEED 熱中症調査からみた救急現場における重症化因子の検討
松永 俊太郎（九州大学病院 医学研究院 救急医学講座 高度救命・災害医学）
- O-45** 化学療法後に正座位で体動困難となり短時間で重度の挫滅症候群を発症した一例
高田 瑞貴（長崎みなとメディカルセンター 救命救急センター）
- O-46** 十二指腸穿通による魚骨肝膿瘍の一例
芝崎 俊樹（熊本大学病院 / 熊本機能病院）
- O-47** 眼瞼腫脹から急速に進展した顔面壊死性筋膜炎の一例
林 南奈（聖マリア病院）
- O-48** 早期デブリドマンにより救命し得た、若年女性の Streptococcus. Pyogenes による顔面壊死性筋膜炎の一例
渡邊 竜也（地域医療機能推進機構 九州病院）
- O-49** 局所麻酔後、血管迷走神経反射により一過性に心静止を来した1例
鈴木 潤一（浦添総合病院）

12:30～13:30 ランチョンセミナー4

共催：ユーシービージャパン株式会社

座長：加藤 陽一（熊本赤十字病院 救命救急センター）

- LS4** ケースと臨床研究で学ぶ神経救急の実践 ～発作対応から神経集中治療まで～
菊池 仁（久留米大学医学部脳神経外科 / 久留米大学病院高度救命救急センター）

15:00～15:45 一般演題10 外傷

座長：猪熊 孝実（長崎大学病院 高度救命救急センター）
宇津 秀晃（国立病院機構 福岡東医療センター 救命救急センター）

- O-50** 十二指腸損傷を合併した多発外傷を経験して
則尾 悠（済生会福岡総合病院 救命救急センター）
- O-51** 救急室開胸術、IVR、大量輸血を用いた集学的治療により救命した多発刺創の1例
松田 風音（宮崎大学医学部附属病院 高度救命救急センター）
- O-52** 二次離島で発生した重症骨盤外傷の救命に成功し社会復帰を果たした一例
島袋 清乃（沖縄県立八重山病院 救急科 / 沖縄県立北部病院 救急科）
- O-53** 転落外傷を契機とした外傷性 Wallenberg 症候群の1例
堀江 海咲（福岡大学病院救命救急センター）

O-54 診断に苦慮した外傷由来の Vernet 症候群（頸静脈孔症候群）の1例
木村 梨奈子（長崎大学医学部医学科）

16:00～17:20 Stop the Bleed コース

STOP THE BLEED® Course Director
大村 健史（米盛病院）

6月20日(土)

第5会場 J:COM ホルトホール大分 4F 408

10:30～12:20 救急隊セミナー

観察力の向上を目指す！～救急隊版 救急脳の作り方～

講師：望月 礼子先生（2007年大分大学卒業、救急科専門医）

大分大学医学部救急医学 非常勤講師、

鹿児島大学救急・集中治療医学分野 非常勤講師

15:00～17:00 SMAQ 企画 ドクターヘリ病院前診療シミュレーション